「ヒト脳及び疾患特異的 iPS 細胞/由来神経細胞におけるエピジェネティクス/トランスクリプトーム/タンパク質解析」に関する情報公開

当センターでは、東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

ヒト脳及び疾患特異的 iPS 細胞/由来神経細胞におけるエピジェネティクス/トランスクリプトーム/タンパク質解析

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター　神経病理／高齢者ブレインバンク　　齊藤祐子

●研究の対象

2001 年 7 月～2022 年 3 月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、病理診断によりアルツハイマー病と診断された方および顕著な疾患なしと診断された方。

●研究の期間

倫理委員会承認後から 2024 年 3 月まで

●研究の目的と概要

慶應義塾大学医学部生理学教室（岡野研究室）では、様々な難病疾患患者から iPS 細胞を作製して解析を進めていますが、作製した神経系細胞で、もともとの疾患の病態が再現されるかどうかは、非常に重要な問題です。本研究では、ヒト剖検脳組織を用いて、iPS 細胞より作製した神経系細胞で得られた結果が、実際の疾患患者の脳組織で起こっている事象と一致するかについて検証いたします。

●研究の方法

弧発性アルツハイマー病患者およびその対照者の剖検脳組織切片を用いて免疫組織化学的解析を行い、既に得られている iPS 細胞由来の神経系細胞の結果と比較検討を行います。

●研究に使用する試料・情報

アルツハイマー病患者と顕著な脳変性疾患のない健常対照者の凍結脳

それに付随する情報（診断名、年齢、性別、臨床所見（認知機能検査結果など）、病理学的解析結果、死後時間など）

●研究組織

東京都健康長寿医療センター　神経病理／高齢者ブレインバンク　　齊藤祐子
村山繁雄

慶應義塾大学医学部　　渡部 博貴（主たる研究者）

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはございません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なご対応ができない場合がありますことをご了承下さい。

●問い合わせ先

〒173-0015　東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター
高齢者ブレインバンク/神経病理　　齊藤祐子
電話 03-3964-3241 内線 4419（平日 9:00~17:00）